

報告書抄録

ふりがな	せいなんせんそういせきーたばるざかそうかつちょうさほうこくしよ							
書名	西南戦争遺跡－田原坂総括調査報告書							
シリーズ名	熊本市の文化財 第127集							
編集者名	美濃口雅朗・中原幹彦							
執筆者名	中原幹彦・美濃口雅朗・浅川道夫・鈴木徳臣							
編集機関	熊本市教育委員会							
所在地	〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号 tel 096-328-2111 (代)							
発行年月日	2025年3月							
所収調査地名 ※所収遺跡名	所在地	コード		北緯 (世界測地系)	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
きたびらこどうちょうさち 北平古道調査地 ※田原城跡・田原寺跡	北区植木町豊岡字北平地内里道	43100	207	32° 91′ 92″	130° 65′ 08″	2014.9.18～ 2017.3.30	約8,000	学術調査
たばるじょうあと・たばるでらあと 田原城跡・田原寺跡 ちようさち 調査地 ※田原城跡・田原寺跡	北区植木町豊岡字上ノ原 1846番・1851番	43100	207	32° 91′ 83″	130° 65′ 10″	2016.1.20～ 2016.12.15	約7,000	学術調査
くまのざじんじゃちようさち 熊野座神社調査地 ※田原城跡・田原寺跡	北区植木町豊岡字宮ノ原 2212番・2177番	43100	207	32° 96′ 14″	130° 65′ 12″	2013.11.5～ 2016.3.25	約8,000	学術調査
みかんごやしゅうへんちようさち みかん小屋周辺調査地 ※田原坂	北区植木町豊岡 字栗ノ木平 1586番	43100	210	32° 91′ 53″	130° 64′ 97″	2014.12.9～ 2016.1.29	約4,700	学術調査
ほんどうにのさかちようさち 本道二ノ坂調査地 ※田原坂	北区植木町豊岡字岡林 1578番・1579番外	43100	210	32° 91′ 56″	130° 64′ 75″	2011.8.8～ 2012.6.22	10,041	学術調査
たにむらけいすけひちようさち 谷村計介碑調査地 ※田原坂	北区植木町豊岡 字栗ノ木平 1585番	43100	210	32° 91′ 47″	130° 64′ 93″	2009.12.1～ 2012.12.6	約800	学術調査
くまもとしゆうち(きた)ちようさち 熊本市有地(北)調査地 ※田原坂	北区植木町豊岡字宮ノ原 2196番	43100	210	32° 91′ 43″	130° 65′ 06″	2015.10.14～ 2016.3.28	1,226	学術調査
くまもとしゆうち(みなみ)ちようさち 熊本市有地(南)調査地 ※田原坂	北区植木町豊岡字宮ノ原 2198-1番	43100	210	32° 91′ 37″	130° 65′ 10″	2015.11.4～ 2016.3.28	828	学術調査
たばるざかこうえんきたはんぶちようさち 田原坂公園北半部調査地 ※舟底遺跡	北区植木町豊岡字水本 1014番・1014-14番外	43100	212	32° 91′ 30″	130° 65′ 10″	2010.11.4～ 2012.12.6	7,197	学術調査
たばるざかこうえんみなみはんぶちようさち 田原坂公園南半部調査地 ※舟底遺跡	北区植木町豊岡字舟底 858-1番・871-4番外	43100	212	32° 91′ 17″	130° 65′ 21″	2010.11.4～ 2012.8.29	5,079	学術調査
たばるざかしりょうかんしたちようさち 田原坂資料館下調査地 ※舟底遺跡	北区植木町豊岡字舟底 871-3番	43100	212	32° 91′ 12″	130° 65′ 08″	2009.12.1～ 2010.2.26	約150	学術調査
おかびやしいせきちようさち 岡林遺跡調査地 ※岡林遺跡	北区植木町豊岡字西原 1363番・1367番外	43100	206	32° 91′ 66″	130° 64′ 48″	2013.10.1～ 2014.3.24	9,795	太陽光発電 施設建設
とよおかのめがねばし 豊岡の眼鏡橋 ※豊岡の眼鏡橋	北区植木町鈴麦字洲崎 地内市道	43100	203	32° 91′ 89″	130° 64′ 09″	2012.10.22～ 2012.12.28	63	学術調査
すうれつひ 崇烈碑 ※舟底遺跡	北区植木町豊岡字水本 1014-14番	43100	212	32° 91′ 30″	130° 65′ 10″	2013.12.27～ 2014.3.6	77	学術調査
たばるのgorintou 田原の五輪塔 ※田原の五輪塔	北区植木町豊岡字宮ノ原 2174-1番	43100	208	32° 91′ 69″	130° 65′ 12″	2017.8.4～ 2018.3.16	約2,900 地形測量含む	学術調査
ななもとかんぐんぼち 七本官軍墓地 ※七本官軍墓地	北区植木町轟字多尾 2105番	43100	217	32° 90′ 42″	130° 66′ 02″	2013.8.9～ 2015.10.2	約4,800	学術調査
ななもとさつぐんぼち 七本薩軍墓地 ※七本薩軍墓地	北区植木町轟字立花木 2571-1番	43100	220	32° 90′ 19″	130° 65′ 56″	2013.1.23～ 2013.3.8	約6,200	学術調査

所収調査地名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
北平古道調査地	戦跡	明治時代		小銃弾・薬莢・瓦片	山鹿と豊岡台地を結ぶ重要間道における戦闘。戦禍により焼失し、明治13年に再建された豊岡小学校の瓦片出土。
田原城跡・田原寺跡調査地	戦跡	明治時代 中世		小銃弾・薬莢・土器類・陶磁器	豊岡台地北東端の高所における薩摩軍陣地における戦闘。中世城跡の主郭とも推定され、中世土器・陶磁器出土。
熊野座神社調査地	戦跡	明治時代		小銃弾・薬莢・砲弾・ネジ釘	松山台場と呼ばれていた豊岡台地北東側における薩摩軍の重要拠点。境内立木から小銃弾・砲弾片検出。
みかん小屋周辺調査地	戦跡	明治時代		小銃弾・薬莢	三ノ坂口の本道と間道に挟まれ、本道北側の守備を固めるために設けられた薩摩軍陣地における戦闘。
本道二ノ坂調査地	戦跡	明治時代		小銃弾・薬莢・ネジ釘	本道を挟んだ二ノ坂砲台を守るための政府軍歩兵陣地における戦闘。塹壕（未掘削）周辺から薬莢・小銃弾が集中。
谷村計介碑調査地	戦跡	明治時代	塹壕	小銃弾	本道北側の守備を固めるために設けられた薩摩軍陣地における戦闘。中世の溝を改変した塹壕を検出。
熊本市有地（北）調査地	戦跡	明治時代		小銃弾・砲弾	三ノ坂本道と間道に挟まれた、本道沿いの戦闘。
熊本市有地（南）調査地	戦跡	明治時代		小銃弾	三ノ坂本道と間道に挟まれた、本道沿いの戦闘。
田原坂公園北半部調査地	戦跡	明治時代	塹壕 土坑	小銃弾・砲弾	二俣台地の政府軍砲台を臨む薩摩軍の最重要拠点。塹壕は珪酸体分析により稲藁土囊による胸壁の存在を確認。
田原坂公園南半部調査地	戦跡	明治時代		小銃弾・瓦質土器	中久保集落・長窪山一帯の薩摩軍陣地の一部。瓦質土器の出土は田原坂整備修築期の工人集落を示唆。
田原坂資料館下調査地	戦跡	明治時代		小銃弾	中久保集落・長窪山一帯の薩摩軍陣地の一部。遺物少。
岡林遺跡調査地	戦跡	明治時代		小銃弾	田原坂本道一ノ坂南側に位置する。主要戦場から外れる小規模戦闘地。
豊岡の眼鏡橋	石橋 戦跡	江戸時代			享和2年架橋。要石はリブアーチ形式。政府軍の豊岡台地攻撃の基点。幅2間は旧三池往還（田原坂）の道幅を反映。
崇烈碑	記念碑	明治時代			明治13年建造。陸軍省本部が主体となった西南戦争碑としては唯一。新時代を象徴する八代産石灰岩を使用。
田原の五輪塔	石塔 戦跡	鎌倉時代			建治元年銘。豊岡台地北東側の戦闘による28箇所の弾痕を確認。本塔を楯にし、これを狙ったものか。
七本官軍墓地	墓地	明治時代			明治11年建設。主に3月下旬～4月上旬の滴水、木留、植木、二俣、吉次の戦闘における死者300名を埋葬。
七本薩摩軍墓地	墓地	明治時代			明治10年5月、薩摩軍七本柿木台場跡に薩摩兵の遺体を合葬。後、鹿児島有志により遺体は回収されたという。

熊本市の文化財 第127集

西南戦争遺跡 田原坂総括調査報告書

令和7年（2025年）3月

編集・発行：熊本市教育委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

Te1 (096) 328-2111 (代)

印刷：株式会社キャップ

〒860-8601 熊本市中央区本山町189

Te1 (096) 362-3333